

## 会 議 事 録

1 会議名	第1回長岡市文化財保護審議会
2 開催日時	令和元年8月8日(水曜日)
3 開催場所	さいわいプラザ4階 教育委員会会議室
4 出席者名	審議会委員 伊藤委員、笹原委員、鈴木委員、高橋委員、原委員、 平山委員、深澤委員、星野委員、三富委員 委員以外の出席者 小池教育部長 (事務局=科学博物館) 小熊館長、佐藤補佐、田中係長、鳥居主査、 小林主査、丸山主査、加藤主査、山賀主査
5 欠席者名	羽鳥委員
6 議題	報告(1)「根立寺観音堂」屋根修復について (2)「聖徳寺庭園」浚渫について
7 審議結果の概要	(1)「根立寺観音堂」屋根修復について(資料No.1) 概要を事務局より報告 (2)「聖徳寺庭園」浚渫について(資料No.2) 概要を事務局より報告

8 審議の内容	
委員	(1)「根立寺観音堂」屋根修復について 現在葺かれているトタンはいつのものか。
事務局	はっきりしないが15年くらい前のものと思われる。
委員	今回はトタンの入れ替えはなく、塗装のみか。
事務局	塗装のみである。
委員	トタンの耐用年数はどれくらいか。
事務局	定期的に防錆塗装などを行ってれば耐用年数は延びる。
委員	彫刻の保存状態はどうか。
事務局	元は彩色されていたが、現在は全く残っていない。虫食いなどはそれほどひどくない。
委員	トタンだと維持管理に手間と費用がかかるため、ガルバリウムなどできるだけ維持管理の負担が減るような材料を選ぶということも考えてみてはどうか。
委員	文化財の修理や維持管理に費用がかかるので、修理等ができない所有者もいらっしゃると思う。特定の材料で修理等をしないと文化財の価値が下がってしまうというようなことがなければ、時代に合わせた材料を選ぶなど、所有者の維持管理する負担が減るような方法での修理等も検討して、補助事業をおこなってもらいたい。
委員	(2)「聖徳寺庭園」浚渫について 浚渫前は、水深 10 cm程度であったということであるが、浚渫後はどれくらいになったのか。
事務局	浚渫後は、60 cm程度になった。
委員	今回の浚渫に合わせて、庭園の石や樹木の配置などを図面に起こして、現状を把握しておくとうよかったのでは。
事務局	聖徳寺庭園は、日本遺産の構成文化財になっているためそちらからの問い合わせもあるかもしれないので、所有者と相談して作成したい。
委員	(3) その他 新潟県が文化財保存活用大綱を作っているが、長岡市は文化財保存活用地域計画を作る予定はあるか。

事務局 委員 事務局	作る予定である。 計画の作成はできるだけ早い方がいいと思うが、いつごろの予定か。 新潟県の大綱が今年度末にできるので、それと他市町村の状況を見て、 計画をしていきたい。
9 会議資料	別添のとおり